



今回の内容：落花後・連休後の散布 黒星病要注意

2021 生育 発芽：3/29 展葉 4/3 開花 4/22 頃 満開 4/25 頃 落花 5/1 頃 \* 平年比△8。

4月5日～11日にかけて厳しい低温に遭遇し、花芽への影響が心配されます。開花期に入ったら花の状態をよく確認し、ふじの人工授粉の徹底をお願いします。また、現在、黒星病の重点防除期間中です。散布間隔を概ね10日程度とし、防除を徹底してください。\*開花期の薬剤散布内容は特報No2(3/30配布)を参照ください。

**【重要】**展着剤ササラを通年使用します。薬液が葉裏によく広がり、散布後の乾きも早くなる効果があります。

## 落花後（定期）

散布時期：5/1 ～ 5/7 頃 \*現時点での目安です。生育により前後します。

散布薬剤：水	100ℓ
展着剤（ササラ）	50ml
劇カナメフロアブル	25ml（前日、3回）

### 【落花後の定期散布】

散布日：5月	日
散布量：	ℓ

対象病虫害：黒星病・うどんこ病・赤星病

10a 当り散布量：500ℓ

### 【注意事項】

- ① **【散布目安】**：ふじの落花後 \*前回から12日後
- ② カナメフロアブルは劇物です。ご購入の際は、印鑑をご持参ください。
- ③ **【代替】** カナメフロアブルに代えて、オルフィンフロアブル4,000倍（7日前、3回）でもよい。
- ④ **【アブラムシ類対策】**：ウララ DF2,000倍（14日前、2回）を加用する。
- ⑤ 5月末までは有機リン系殺虫剤（ダズバン DF・ダイアジノン水和剤等）は使用しない。（結実後の生理落果防止のため）

## 【連休中】

## 5月中旬（定期）

散布時期：5/11～17 頃 \*現時点での目安です。生育により前後します。

散布薬剤：水	100ℓ
展着剤（ササラ）	50ml
トランスフォームフロアブル	50ml（前日、3回）
ジマンダイセン水和剤	200g（30日前、3回）

### 【5月中旬の定期散布】

散布日：5月	日
散布量：	ℓ

対象病虫害：黒星病・黒点病・褐斑病・アブラムシ類・カイガラムシ類・コアオカスミカメ・リンゴワタムシ

10a 当り散布量：500ℓ

### 【注意事項】

- ① **【散布目安】**：ふじ落花10日後 \*前回から10日後
- ② **【代替】** トランスフォームフロアブルに代えて、コルト顆粒水和剤4,000倍（前日、3回）でもよい。
- ③ **【代替】** ジマンダイセン水和剤に代えて、パレード15フロアブルの2,000倍（前日、3回）でもよい。
- ④ 枝腐らん病対策：トップジンM水和剤1,000倍（前日、6回）を加用する。
- ⑤ 幼果カルシウム補給：カルタス1,200倍を加用する。
- ⑥ **【黒星病対策】** 今回の散布から7日後頃を目安に、ジマンダイセン水和剤500倍（30日前、3回）を特別散布する。

## 【5月中旬】

**【ふじ薬剤摘果】** **【葉面散布資材使用例】** は次ページをお読みください。

参考：ふじ薬剤摘果について \*詳しくは担当技術員までお問い合わせください。

1. 使用薬剤

- マイクロデナポン水和剤 85 登録内容 ⇒ 使用目的：摘果・使用基準：満開後 1～4 週間後・1,200 倍・2 回まで
- 効果発現を高めるため、基本的には単剤で散布してください。
- 極端に着果量が不足している場合：薬剤摘果は行わないようにしてください。

水	100 <small>リットル</small>	500 <small>リットル</small>	600 <small>リットル</small>	1,000 <small>リットル</small>
アプローチ B I (333 倍)	300ml	1500ml	1800ml	3000ml
⑧ <u>マイクロデナポン水和剤 85 (1200 倍)</u>	83g	415g	498g	830g
散布量：500 <small>リットル</small> / 10 a				

注意事項

- ① 展着剤：アプローチ BI に代えて、ニーズ 1000 倍でもよい ⇒ 使用量目安：500 リットル で 500ml ・ 600 リットル で 600ml
- ② マイクロデナポン (水) は果皮、果柄や果台から発生した新梢 (葉) から多く吸収される。よって、果実及び花そう葉に十分かかるように散布する。
- ③ 散布量が少ないと効果が落ちる場合があるので、多めに設定する。
- ④ 結実が悪い園、毎年生理落果の多い樹や園、極端に樹勢が弱い樹、強い樹は散布しない。
- ⑤ **【重要】マイクロデナポン水和剤は劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑をお持ちください。**

2. 散布時期

- ① 目安：満開 2 週間後 ⇒ 5/10～15 頃
- ② 中心果の横径が 10～12mm 程度 ⇒ 測定位置：目通りの高さ
- ③ ふじは生理落果の少ない品種なので最も落果の多くなるタイミングで散布する。
- ④ この時期の果実は 1 日に 0.5～0.7mm 程度肥大する。(10 日間で約 5 mm～7mm 伸びる)

✦ 5～6 月の葉面散布資材使用例 \*下表の資材は定期散布農薬と混用可能です。

\*N-窒素、P-リン酸、K-カリ、Mg-苦土、Mn-マンガン、B-ホウ素

商品名	保証成分量	使用目的	使用時期	倍率(倍)	価格/規格	600 <small>リットル</small> 価格
グリーンデイズ (微量元素補給)	水溶性苦土 16% 水溶性マンガン 9.0% 水溶性ほう素 2.5%	苦土等補給 葉の健全化 品質向上他	結実後～ 6 月下旬	1,000	1,530 円 / 1 kg	918 円
オルガミン DA (葉の健全育成)	窒素全量 0.11% 水溶性苦土 4% 水溶性ほう素 0.7% 水溶性加里 0.11% 水溶性マンガン 0.25%	光合成促進 品質向上 等	結実後～ 収穫前	1,000	3,730 円 / 10 15,840 円 / 50 29,700 円 / 100	2,238 円 (10) 1,901 円 (50) 1,782 円 (100)
ビックマグ	水溶性苦土 23%	苦土補給 葉の健全化	結実後～ 6 月下旬	1,000	1,140 円 / 1 kg	684 円

**【りんご担当技術員 変更のお知らせ】 R3. 4/1～**

担当：金井信明 (携帯 090-1867-2510)

補助：原澤隼弥 (携帯 070-2230-8898)、堀内由香 (携帯 090-1867-2512)

横田聡 (携帯 080-5147-8257)

お気軽にお問い合わせください。どうぞよろしくお願ひ致します。

果樹特報 No1～3 は JA 中野市ホームページに公開中です。パソコン・スマートフォンからもアクセスできます。

次回特報発行予定：5/17 問合せ先：園芸課 (23-3933)